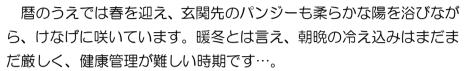
すうみだより

令和7年2月号 №304 母子生活支援施設 仙台むつみ荘





寒さを吹き飛ばせる様に、よく食べよく眠り、規則正しい生活を心掛 けていきましょう。また、「笑うこと」も免疫力アップにつながると 言われていて、大声で笑ったり、つくり笑いをしたりするだけでも 細胞が活性化されるそうです。家族やいろいろな人と会話を楽しみな がら笑って過ごす時間が増えるといいですね。



のきゅうり漬やかまぼこも完食する勢いでした♪

もちつき会

他の母子生活支援施設の子ども達を招待し、30名近い人数でもちつき会を行いまし た。杵を振り下ろす時の「よいしょ~!」と威勢のいい掛け声! 職員がつく時には、一層 大きな掛け声が園庭中に響き渡っていました。今年から、コロナ禍から中止していた 『自分達でついたおもちを皆で食べる』を再開。みたらし・きなこ・納豆の3種類の他、雑 煮も作って提供しましたが、一番人気は納豆もち!雑煮を何度もおかわりしたり、箸休め

食後は、正月遊びのかるた(『仙台弁かるた』)、けん玉、コマ回しを楽しみました。けん 玉やコマ回しは難しい技や、連続何回続けられるか挑戦し会場は活気にあふれていまし た。そんな中、興味はあるけどうまくできない、初めてコマを回すという子がいると、自然と 周りの子が教えたり、応援し励まし合っている姿がとても微笑ましかったです。冬休み最終 日だったこの日、正月ならではの伝承行事にみんなで触れて、いい時間を過ごすことがで きました。来年もお楽しみに。







○節分豆まき

(小学生対象)

〇幼児節分会食

Oバレンタインクッキング (小学生対象)







という意味で、今は主に、立春 の前だけを言います。 昔の人は、悪いものや災いに たとえ、豆をまいて追い払っ ていました。それが節分の行 事として、今でも行なわれて います。今年はどんな鬼を

退治しようかなぁ…

「節分」とは、季節の変わり目



子ども会で、冬のレクリエーション体験とし、アイスリンク仙台でスケート教室を 行いました。スケート靴とヘルメットを着用し、準備体操をして準備万端!はじめの 1時間はインストラクターから氷上での立ち方や、上手な転び方など、基本的な滑り 方を教えていただきました。

始めのうちは、「手すりにしがみついていないと動けない」と泣きそうになってい た子も、1時間後には自力で立ち、軽く滑ることができるようになっていました〇 後半はフリースケーティング♪ スケート補助具のソリやスケートヘルパー(アシカ の形)を使いスイスイ滑る子どもたち。慣れた子は補助具なしで滑りだし、転んでも 最初に習った戻り方ですぐに立ち上がり、一生懸命頑張る姿を見ることができまし た。たくさん滑って疲れたのか、帰りのバスではぐっすり。むつみ荘に帰ってきてか らは、自分たちのスケーティングについて会話が弾んでいました(笑)

